

【三陸沿岸道路(宮古田老道路)】

宮古市千徳地区で宮古田老道路最後のトンネル工事に着手！

三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、震災復興のリーディングプロジェクトとして、平成32年度の開通を目指して事業を進めているところです。
このたび、宮古田老道路の千徳地区で「千徳トンネル(仮称)(延長426m)」の掘削工事に着工することとなりました。
つきましては、被災地の一日も早い復興と工事の安全を祈念して、下記のとおり関係者出席のもと神事を執り行いますのでお知らせします。

- 日 時 : 平成30年8月1日(水)10:30から(約1時間)
- 場 所 : 岩手県宮古市千徳町5-10...別紙-1(案内図)参照
- 主 催 : (施工者)株式会社不動テトラ 東北支店
- 式典概要 : 神事、関係者挨拶、事業概要説明
- 事業概要 : 別紙-2
- その他 : 宮古田老道路の全13トンネルのうち最後のトンネル工事着手です。
雨天の場合も実施します。

【発表記者会:宮古記者クラブ、岩手県政記者クラブ、東北専門記者会】

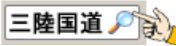
問い合わせ先

【今回の式典や施工内容に関する問い合わせ】

- 国道45号 千徳地区道路工事
株式会社不動テトラ 東北支店
〒027-0056 岩手県宮古市近内5丁目5-15
現場代理人 山中 健大 電話0193-65-9024

【事業に関する問い合わせ】

- 国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所
副 所 長 船木 仁 (内線204) 電話0193-62-1711(代表)
建設監督官 大鷲 浩己 (内線502)

※三陸国道事務所HPならびに復興道路、三陸沿岸道路については  で検索できます。

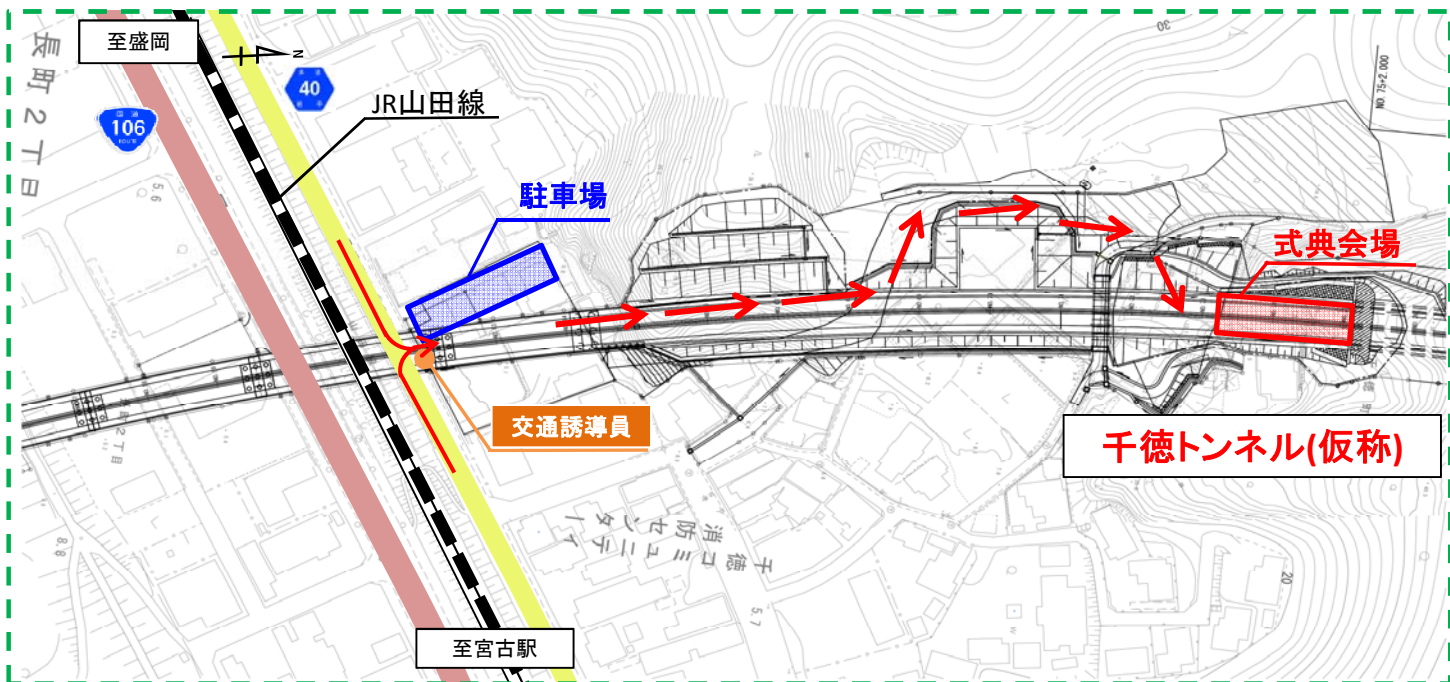
会場案内図

【広域図】

【会場住所】 〒027-0056 岩手県宮古市千徳町5-10



【詳細図】



宮古田老道路（宮古中央～田老） L = 21 km

路線概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路(宮古中央～田老)」は、宮古市松山から宮古市田老を結ぶ約21kmの自動車専用道路です。

現道の線形不良区間、津波浸水区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により救援物資の輸送拠点となる久慈港と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。**平成30年3月21日(水)に田老真崎海岸IC～田老北ICが開通しました。**

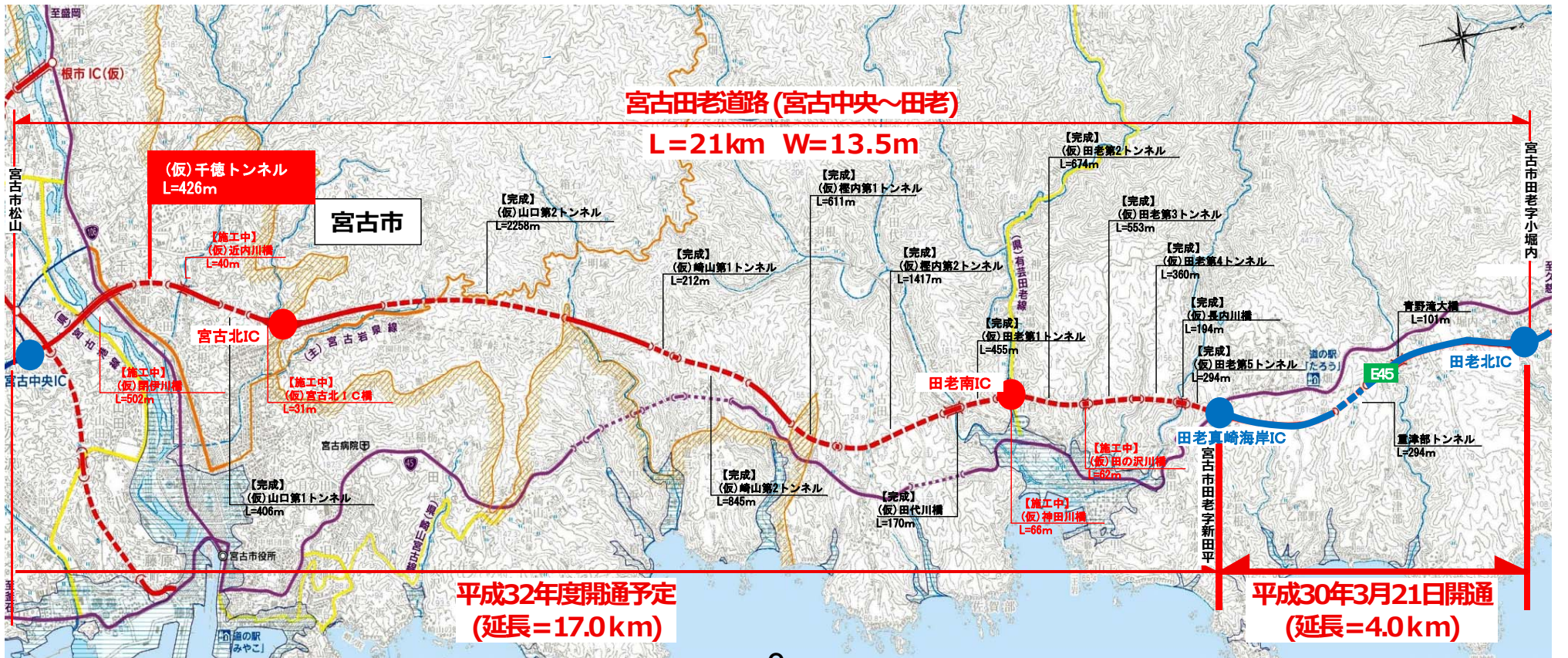
平成30年度は、改良工事、トンネル工事、橋梁工事、舗装工事、道路付属物工事を促進し、平成32年度に宮古中央IC～田老真崎海岸ICの開通を目指します。

計画諸元

宮古田老道路 (宮古中央～田老)	
起 点	宮古市松山
終 点	宮古市田老字小堀内
延 長	21km
幅 員	2車線 13.5m
構造規格	第1種第3級
設計速度	80km/h



宮古中央IC付近(北側を望む)



津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止が発生
- 宮古田老道路は、大規模災害時でも寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成

▼ 宮古市～岩泉町間経路



▼ 津波により寸断された国道

写真① 宮古市田老地区



写真② 宮古市磯鶏地区



- 三陸ジオパークや震災遺構などの観光資源が存在し、宮古地方生活圏の入込客数は震災前の約9割まで回復
- 岩手県初の新たなフェリー定期航路が平成30年6月22日に開設、さらなる観光入込客の増加を支援
- 宮古市と室蘭市との交流が始まるなど、三陸沿岸道路等を活用した周遊型観光の活性化を支援

▼三陸沿岸地域に広がる震災遺構・ジオサイト等

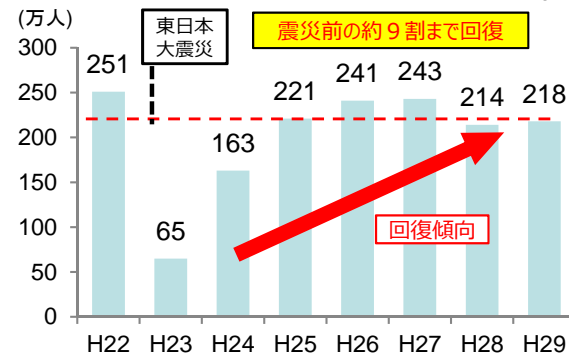


▼平成30年6月22日に宮古室蘭フェリーが就航



撮影：三陸国道事務所

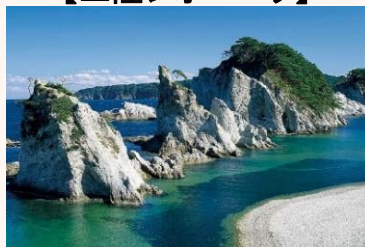
▼観光入込客数の推移 (宮古地方生活圏)



資料：岩手県観光統計

宮古地方生活圏：宮古市、田野畑村、岩泉町、山田町

【三陸ジオパーク】



▲浄土ヶ浜(宮古市)

出典：三陸ジオパークオフィシャルWebサイト
いわて三陸観光復興プラットフォームHP

【震災遺構】



▲奇跡の一本松(陸前高田市)

【宮古市と室蘭市との交流連携】



▲航路周知活動(宮古市)

セミナーやフェリーフェスティバルでのパネル展示を通じ、フェリー航路の新たな可能性や展望、両地域の魅力を情報発信



▲市民交流活動(室蘭市)

航路開設にあたり、両地域の在り方を検討するため、宮古市職員を室蘭市に招いて、ワークショップを開催



▲観光物産PR(宮古市)

宮古市産業まつり 室蘭市の物産販売



▲観光物産PR(室蘭市)

むろらん港まつり 宮古市の物産販売

新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 三陸沿岸道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

内陸の観光地



石割桜
(盛岡市入込客数 : 387万人/年)



小岩井農場 (まきば園)
(雫石町入込客数 : 196万人/年)



八幡平
(八幡平市入込客数 : 179万人/年)



世界遺産 平泉
(平泉町入込客数216万人/年)



三陸復興国立公園

浄土ヶ浜(宮古市)

(宮古市入込客数 : 113万人/年)

船越半島大釜崎 (山田町)

(山田町入込客数 : 24万人/年)

碁石海岸 (大船渡市)

(大船渡市入込客数 : 69万人/年)

三陸ジオパーク

小袖海岸(久慈市)

(久慈市入込客数 : 62万人/年)

北山崎(田野畑村)

(田野畑村入込客数 : 41万人/年)

龍泉洞 (岩泉町)

(岩泉町入込客数 : 41万人/年)

※資料: H29岩手県観光統計